

第7期介護保険事業計画における地域密着型介護老人福祉施設整備事業者公募の配点

| | | 項 目 | 着 眼 点 | 配点 | |
|----------|----|------------------------|--|----|-----|
| 法人や施設の運営 | 1 | 法人の経営理念 | 社会福祉を目的とする事業者としての経営理念 | 10 | 120 |
| | 2 | 施設の基本方針 | 経営理念を具体化した施設運営の基本方針 | 20 | |
| | 3 | 経営安定化 | 整備事業費や年間事業費に対する自己資金の割合など資金計画の妥当性 | 30 | |
| | 4 | 職員の育成並びに職場環境の整備 | 職員のやる気及び満足度の向上や職場の環境づくりなどについての基本的な考え方や具体的な取組み | 20 | |
| | 5 | 整備事業の認識 | 市の整備計画に基づいて選定され整備を行うことについての認識 | 20 | |
| | 6 | 事業実績 | 特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等の高齢者保健福祉関連の事業等の実績 | 10 | |
| | 7 | 労働関係法令の遵守 | 労働基準法、労働安全衛生法、その他関連法令の遵守及び労働環境改善に向けた取組み | 10 | |
| 利用者の処遇 | 8 | サービスの質の向上策 | 利用者の能力に応じた自立した生活、要介護状態の軽減及び悪化の防止などの質の高いサービスを提供するための基本的な考え方と具体的な取組み | 30 | 170 |
| | 9 | 利用者の尊厳の保持 | 人権やプライバシーの保護、身体拘束廃止、おむつはずしなど尊厳の保持について基本的な考え方や具体的な取組み | 10 | |
| | 10 | 虐待防止対策 | 虐待防止や虐待対応についての基本的な考え方や具体的な取組み | 10 | |
| | 11 | 転倒予防対策 | 転倒予防についての基本的な考え方や具体的な取組み | 10 | |
| | 12 | 認知症高齢者対策 | 認知症の症状の進行を緩和し、安心して日常生活を送ることができるための認知症高齢者ケアについての基本的な考え方や具体的な取組み | 30 | |
| | 13 | ユニット型、地域密着型の特性を活かした取組み | 家庭的な雰囲気、地域や家庭との結びつきを重視した自宅での日常生活に近い中でケアを行うための基本的な考え方や具体的な取組み | 20 | |
| | 14 | 苦情解決の取組み | さまざまな苦情に対応し解決するための基本的な考え方と具体的な取組み | 10 | |
| | 15 | 事故発生時の対応 | 誤嚥や転倒など日常的な事故防止や発生時の対応などについての基本的な考え方と具体的な取組み | 20 | |
| | 16 | 衛生管理等の対策 | 日常的な衛生管理から感染症や食中毒等の予防及び発生時の対応などについての基本的な考え方と具体的な取組み | 10 | |
| | 17 | 非常災害対策 | 火災、地震、水害等、非常時の危機管理についての基本的な考え方や具体的な取組み | 10 | |
| | 18 | 低所得者に対する配慮 | 介護保険利用者負担の社会福祉法人等による軽減措置など低所得者への配慮についての基本的な考え方と具体的な取組み | 10 | |

| | | | | | |
|-----------|----|----------------|--|-----|-----|
| 地域との連携や支援 | 19 | 地域との連携 | 地域住民、地域包括支援センター、在宅介護支援センターとの連携及び地域社会に溶け込む工夫などについての基本的な考え方や具体的な取組み | 30 | 130 |
| | 20 | 地域住民への支援 | 地域の高齢者が住み慣れた地域での生活を維持していくための支援についての基本的な考え方と具体的な取組み（介護予防、介護相談、介護教室など） | 30 | |
| | 21 | 地元との調整 | 隣接住民や町内会等に対し、事業所開設に係る地元との必要な調整を図るための取組み | 30 | |
| | 22 | 共生型地域交流サロンの取組み | 交流スペースの確保だけでなく、高齢者、障害者、子ども、地域住民が交流を行う「場」とそこで実施される「事業」についての基本的な考え方と具体的な取組み | 20 | |
| | 23 | 防災についての取組み | 災害発生時において、一時避難所での対応が難しい特別な配慮を要する要支援者を受け入れるための福祉避難所などをはじめとする地域の防災についての取組み | 20 | |
| 立地・ハード | 24 | 施設の立地 | 地域及び日常生活圏域における施設整備のバランス（同種の他事業所と極端に近接せず、地域における適切な配置であること） | 10 | 80 |
| | 25 | 立地面での特徴 | 周辺環境、敷地の状況、公共交通機関の状況、協力医療機関からの距離など生活環境と利便性 | 10 | |
| | 26 | 施設・設備面での特徴 | 施設・設備面での利用者処遇、利用者家族、近隣住民についての配慮など（無理な配置計画となっていないこと） | 20 | |
| | 27 | 環境への配慮 | 環境負荷の軽減、敷地の緑化などの取組み | 20 | |
| | 28 | 地震・津波等自然災害への対策 | 大規模地震・津波・風水害等自然災害に対応した構造の建物となっていること。特に津波災害警戒区域(イエローゾーン)にあつては、避難確保計画の作成や津波避難訓練の実施など避難対策についての取組み | 20 | |
| 合計 | | | | 500 | |